

広島港五日市地区分譲地の分譲予定について

1 要旨・目的

広島港五日市地区分譲地の一部について、令和元年度に実施した公募の結果、令和2年5月に立地協定を締結したカルビー(株)に対し、立地協定に基づき、土地を売却処分する。カルビー(株)は、令和5年4月から広島新工場の建設に着工予定である。

2 現状・背景

五日市地区分譲地については、現在造成中であるが、カルビー(株)への分譲予定区画が令和4年度末に造成工事完了の見込みである。このため、12月定例会で議決(カルビー(株)との土地売買契約の承認)を得たところであり、今後、当該区画の引渡しに向けて、所要の手続きを進めていく。

【参考】広島新工場(第1期計画)^(※)の概要

令和5年4月から建設に着工し、令和6年度中に、DX等の先端テクノロジー導入による技術開発や新製品創出等、最新鋭マザー工場の役割を担う新工場を稼働させる計画。

項目	内容
稼働開始	令和6年度中(令和6年11月頃の見込み)
延床面積	約66,000㎡ (製造棟, 原材料倉庫, 製品倉庫, 排水処理施設等)
主な製造商品	馬鈴薯を使用したスナック製品 (ポテトチップス, サッポロポテト, Jagabee等)
導入新技術	自動化・省力化, DX・IoT, 省エネルギー

※ 第2期計画(令和19年以降を予定)で更なる工場拡張を行う計画。新工場の稼働に伴い、広島西工場及び広島工場は段階的に操業停止予定。

3 概要

(1) 対象者

カルビー株式会社

(東京都千代田区丸の内一丁目8番3号)

(2) 内容

五日市地区分譲地の土地売却

ア 所在

広島市佐伯区五日市港一丁目2番3

イ 面積

100,010.07㎡

ウ 譲渡価格

3,780,380,646円

(3) これまでの経緯及び今後のスケジュール

令和2年1～2月	大規模生産拠点の立地を計画する企業の公募 ^(※)
3月	審査・選定
5月	立地協定の締結
令和4年11月	土地売買仮契約の締結
12月	12月定例会での議案承認
令和5年2月	埋立地に係る権利移転許可（本契約に移行）
4月	広島新工場の建設開始
令和6年11月頃	広島新工場の操業開始

※ 五日市地区の大規模生産拠点では、厳しい地域間競争の中で立地を図る必要があるため、募集要領において、取得面積に応じ、段階的に土地価格の減額を行う制度を設定。

4 その他

(1) ㈱シンコー

分譲予定区画の造成工事は、令和5年度末に完了見込みであり、同社との立地協定に基づき、令和5年度中に議決を得て、土地を売却する予定である。

㈱シンコーは、令和6年度から新工場の建設に着手し、令和8年度中に新工場を稼働させる計画である。

(2) 小規模区画（約1ha）

同区画の造成工事は令和6年度末に完了見込みであり、それに合わせて、令和6年度中に用途（生産用機械器具製造業用地）に応じた土地利用を行う企業を公募する予定である。

